

# 令和4年11月15日研究公開報告

## 令和3・4年度大隅地区研究協力校研究公開

### 肝付町立岸良学園で

「へき地・小規模校教育」についての研究公開が開催されました。

令和4年11月15日（火）に、肝付町立岸良学園にて、大隅地区研究協力校「へき地・小規模校教育」の研究公開が行われました。岸良学園は、令和3年度から2年間、主体的な学びを視点に研究を進めてきました。研究主題は「主体的に学び、確かな学力を育成する学習指導方法の研究～『見方・考え方』を働かせる学習指導を通して～」です。当日は、義務教育学校のよさである9年間を見通すことができる教科の系統表の作成、「見方・考え方」を働かせるための教師の授業改善（各過程における意図的な働き掛け）、児童生徒の学び方の工夫・改善が研究内容として示され、授業を通じた児童の姿から研究の成果が伝わる素晴らしい研究公開となりました。



【閉会のあいさつ】  
西 康隆校長先生

#### 【研究発表】

研修係の鶴川先生が、まず、義務教育学校である岸良学園の特色を紹介されました。次に、これまでの具体的な実践と関連付けながら3つの研究の視点を紹介されるとともに、当日の公開授業における見所を研究の視点に沿って説明されました。

出席された先生方が、公開授業で参観するポイントを理解したことで、授業研究まで研究の視点に沿った協議につながる内容でした。



【研究発表の様子】

#### 【授業研究】

授業研究では、まず、中学校（後期課程）までの学びを見通した教材選定や、前学年までの学びを生かす働き掛け等から教科の系統を踏まえた指導について議論が深まりました。また、児童の思考の流れに沿った「見方・考え方」を働かせる発問等についても、話題になりました。さらに、学びを通じた自己の変容を振り返り、発表する児童の姿を見て、日々の指導で積み重ねてきたことについて質問が出されました。



【授業研究の様子】

#### 【公開授業：第4学年 理科】

##### 単元「もののあたたまり方」

水の温まり方を調べる学習において、サーモインクを使った実験で確かめると、児童の予想外の結果となりました。その際、先生の働き掛けにより、記録していた実験動画を再度見直し、サーモインクが上に動く様子に着目しました。さらに、麺をゆでる動画の提示で、熱せられた水の動きと水の温度変化を関係付けて、水の温まり方を理解する姿につながりました。振り返りでは、自分の考えの変容を発表する姿が見られました。



【4年生の授業】

#### 【公開授業：複式第5・6学年 算数】

##### 単元 5年「図形の面積」

##### 単元 6年「拡大図と縮図」

両学年ともに既習内容を基に課題解決学習が展開されました。5年生は台形の面積を三角形に分割したり、平行四辺形に変形したりして求め方を考えました。6年生は、前時の作図の方法を基に、方眼がない場合の拡大図のかき方を考えました。発表の際は、両学年ともに電子黒板に映し出された自分の考えを、三角ロジックの考え方を活用して発表する姿が見られました。振り返りでは、台形の面積を求める方法や拡大図のかき方を改めて認識する児童の発表がありました。



【5・6年生の授業】